

**BHELP**(Basic Health Emergency Life Support for Public)とは、

「被災地での活動を効果的・効率的に実践するために災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力の向上に資すること」を目的とした日本災害医学会の教育コースです

日 時：2026年2月21日（土）9時30分～17時00分

会 場：佐賀大学医学部講義棟3階 第3実習室

〒849-8501 佐賀市鍋島5-1-1

受講対象：佐賀県内に在勤または在住する医療・保健・福祉に関連する専門職及び、  
その受験資格を得ることができる佐賀県内の教育機関の学生、防災業務に  
従事する行政職員

募集人数：30名

募集期間：2026年 1月 30日（金）24時まで

\*定員に達し次第申し込みを終了する場合がございます

受講料：無料

コース運営責任者：川田 浩司（所属：白石共立病院）

主 催：佐賀 JRAT 後 援：佐賀県

#### 【コース概要】

軸は CSCAHHH : Healthcare Triage (ヘルスケア・トリアージ)、  
Helping Hand (手を差し伸べる)  
Handover (つなぐ)

#### 1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応の原則
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用
- ・避難所生活により生じやすい健康問題とその予防法
- ・被災地域内外の支援者との連携協力

#### 2) 演習：講義で学習した内容を活用して、以下の演習を行います。

- ・トリアージ・保健福祉的視点によるトリアージ・CSCAを意識した対応
- ・アセスメントシートを活用した避難所の情報収集と評価・避難所のレイアウト

#### 【申込方法】

下記 URL または二次元バーコードからお申し込み下さい

<https://forms.gle/EYFpb1aJe5Mh3iFQ9>

\*お申込みの際はパソコン用のメールアドレスでの  
ご登録をお願いいたします（携帯アドレスは不可）

